

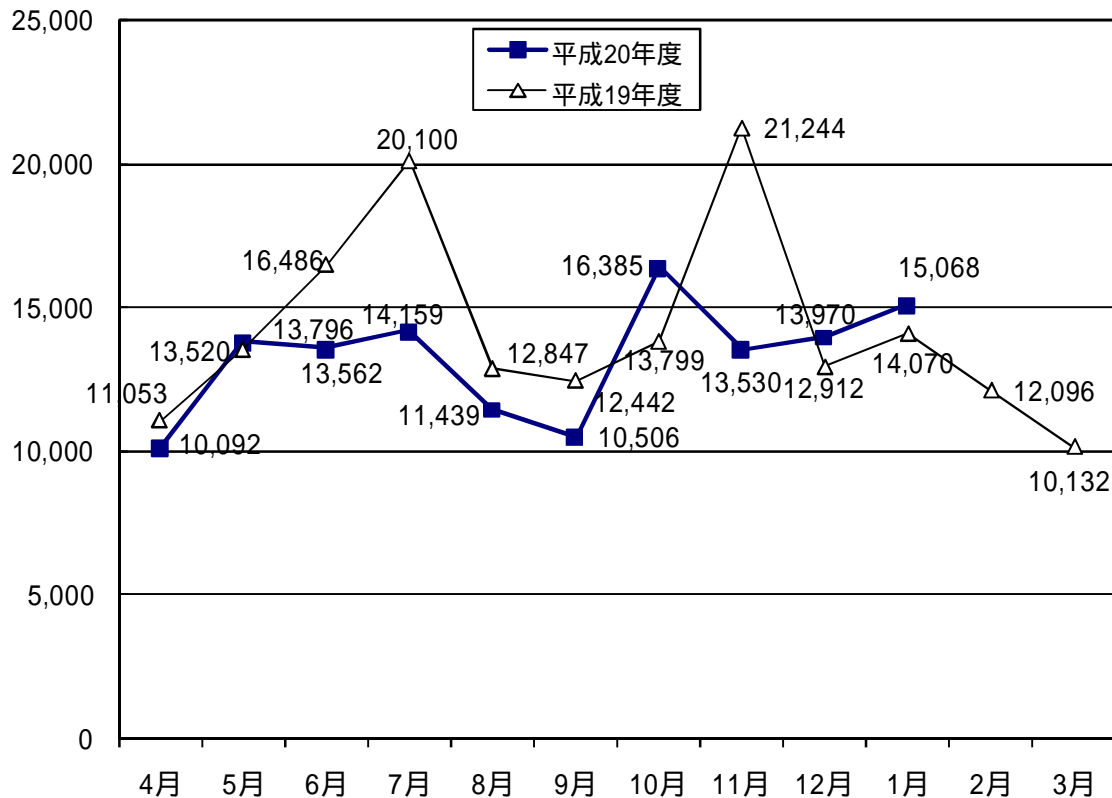
平成20年度化学物質の内分泌かく乱作用に関するホームページについて

1. ホームページの運用・更新実績報告(平成20年4月～平成21年1月)

(1) ホームページのアクセス集計

アクセスログ情報を毎日収集し、アクセス数の解析を行った。結果は以下のとおり。

<グラフ：アクセス集計>



平成20年度	4～1月	132,507
平成19年度		170,701
平成18年度		232,133
平成17年度	7～3月	158,816
累計		694,157

<アクセス状況について> 詳細は別紙のとおり。

- ・平成19年度後半に行ったホームページリニューアル後は、特定の項目にあまり偏ることなくコンテンツ全体にアクセスがある。
- ・詳細をみると「内分泌かく乱作用とは」の「入門編」が比較的高位置に、「詳細編」がそれに続く位置で推移している。
- ・「対談・インタビュー」「コラム・エッセイ」「チビコト」は掲載以来、常に上位に位置している。
- ・アンケートは改修掲載した10月に上位に来ている。

(2) ホームページのコンテンツ運用について

ホームページコンテンツの追加更新を以下のとおり行った。

化学物質の内分泌かく乱作用に関するホームページ追加更新作業状況一覧

平成20年度(平成20年4月～平成21年1月)実施結果		
コンテンツ項目		対応内容
TOP		
関連ニュース		国内・海外ニュースから健康・化学物質に関連するニュースをピックアップ。環境省と協議のうえ、月1回のペースで更新を行った。
4月	6件	国内:3件 海外:3件 掲載日:2008/5/8
5月	10件	国内:6件 海外:4件 掲載日:2008/6/4
6月	9件	国内:5件 海外:4件 掲載日:2008/7/4
7月	8件	国内:5件 海外:3件 掲載日:2008/8/8
8月	7件	国内:4件 海外:3件 掲載日:2008/9/5
9月	10件	国内:5件 海外:5件 掲載日:2008/10/1
10月	12件	国内:9件 海外:3件 掲載日:2008/11/6
11月	10件	国内:5件 海外:5件 掲載日:2008/12/3
12月	18件	国内:11件 海外:7件 掲載日:2009/1/14
1月	7件	国内:4件 海外:3件
計	97件	国内:57件 海外:40件
対談コラム(敬称略)		
コラム		「内分泌かく乱化学物質と低用量問題」井上 達 氏 (国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター長) 掲載日:2008/10/2
		「内分泌かく乱作用についての科学的理解の前進 疾病を予防する新たな機会の創出」 ジョン・ピーターソン・マイヤーズ氏 掲載日:2009/01/14
国際シンポジウム		
第11回国際シンポジウム		国際シンポジウムの準備状況にあわせて段階的に情報を掲載した。
開催案内追加(1報)		掲載日:2008/9/22
開催案内追加(2報)		掲載日:2008/11/6
アンケート・ご意見		
アンケート		「アンケート」と「ご意見募集」の二本立てだったものを、「アンケート」一本とし、ホームページ改善に向けた内容に改変して掲載した。
アンケートのリニューアル		掲載日:2008/10/15

(3) アンケート集計 (平成20年10月15日～平成21年2月17日)

< アンケート集計結果 有効回答数 : 24 >

性別 :

男性	女性	未回答
17	6	1

年齢 :

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
1	1	5	4	12	0	1

職業 :

研究者			会社員		自営業		公務員	学生	主婦	アルバイト	無職	その他
化学関連分野	自然野生生物関連分野	その他の分野	化学関連分野	その他	化学関連分野	その他						
1	0	1	2	11	0	2	3	0	1	0	1	2

地域 :

北海道東北	首都圏	関東・甲信越	東海・北陸	関西	中国・四国	九州・沖縄
8	2	7	2	0	0	5

このホームページをお知りになった最初のきっかけは何ですか? :

環境省ホームページ	検索サイト	他のHPからのリンク	知人からの紹介	その他
7	5	6	1	4

このホームページで知りたかったこと、またはもっと知りたいことは何ですか? (複数選択可):

項目	回答数
内分泌かく乱作用、内分泌かく乱物質(いわゆる環境ホルモン)の仕組み	5
内分泌かく乱物質の人健康への影響	15
内分泌かく乱物質の野生生物・生態系への影響	8
天然由来の物質(植物エストロゲン等)による内分泌かく乱作用	4
下水処理水に含まれる物質の内分泌かく乱作用	8
内分泌かく乱作用に関する取組、研究	6
リスクコミュニケーションの取組状況	9
内分泌かく乱物質の低用量問題	2
その他	1

なぜ知りたいと思われたのか具体的な理由

- ・研究が不足しているし、研究成果の一般への広報も不足している
- ・心配だから
- ・98年当時、汎用品の高価格代替品への切り替え事例に科学的な疑問を思った
- ・町内にその家族が生活しています。町が誘致した工場から、影響物質や振動が心配されるため
- ・環境問題に関心を持った本が「奪われし未来」だったからです。その旨を若者に見て欲しいと、自分のサイトまでつくりました。それをきっかけに市民団体まで設立しました。

- ・生物である人間への内分泌の組織的作用の部質的な構造系列図的な知識がまだ完全なものが出てはいないと思いますが、より確実な作用効果の研究の充実は早急な進展が図られる必要があると素人でも考えられます。
- ・環境省がEXTEND2005?だったのでしょうか、今までの六十数物質の表を削除し、環境ホルモン問題は無くなったとの感を世に与えてしまったが、本当にそうなのか知りたい。
- ・あいまいな不安を積み残したまま、ちゃんとした現状が伝えられてないと思うから。
- ・当方が住む八代海では水俣病に懲りず、最近では温暖化の影響もあるのでしょうか、排水状況から?の球磨川や海の底の状態が悪化しているらしいです、またその上、中国から大気を伝い、水銀汚染も怖い海の状況の真実を知りたいです! よろしくお願いします。
- ・一番気がかりだから

内分泌かく乱物質(いわゆる環境ホルモン)について不安に思っていることはありますか?(複数選択可):

項 目	回答数
人健康への影響(例:精子減少など)	14
子ども、胎児等への影響	14
野生生物・生態系への影響(例:野生生物のメス化など)	15
天然由来の物質(植物エストロゲン等)による内分泌かく乱作用	4
下水処理水に含まれる物質の内分泌かく乱作用	6
内分泌かく乱物質の低用量問題	5
その他	1

なぜ不安に思われたのか具体的な理由

- ・最近、船底塗料の規制が強化されている
- ・さまざまな分野で偽装がはびこっており、信頼できないから
- ・科学的事実と、当初不安をあおるように言われていた事との乖離
- ・公的基準に合致していればいいということで、行政が積極的に、次から次へと工場等の誘致を進めている
- ・次世代の未来が・・・
- ・EXTENND2005?でノニルフェノールがメダカに影響していたと記憶しているから
- ・影響の度合いや原因が不明な印象があることと、グレーゾーンの中で結局は何も知らされない利用者や消費者などが結果的にその被害を蒙る可能性を排除できないという警戒心がぬぐえないから。
- ・逆Uの字に、影響が必ずしも量が多くなっても影響が出ること
- ・奪われし未来を読んで・・・現代人が知る、学び、伝えないと、人間の将来が危うい・・・
- ・種の保存

このホームページのどの項目が興味深い、または役に立つと思われましたか？（複数選択可）:

項 目		回答数
内分泌かく乱作用とは	入門編	13
	詳細編	9
取組紹介	環境省の取組	4
	国内での取組	8
	国際的な取組	8
	F A Q	0
国際シンポジウム		1
資料集 リンク	専門家向けD B	2
	参考文献	4
	用語集	2
	リンク集	3
対談・コラム	コラム・エッセイ	9
	対談・インタビュー	6
特にない		3

興味深いと思われた理由、または役に立つと思われた理由

- ・分かりやすくかかっている
- ・基礎知識となまの声は大切だから
- ・チビコトのスタンス
- ・基本がわかった
- ・対談とチビコトにはバランス感覚を感じさせられた。おそらく、無用な不安を掻き立てる人たちには煙たがられたり、攻撃されたりしかねないだろうが、こういった言論の姿勢を支持したい。
- ・専門家でもないわたしに分かりやすく説明して下さる。コラムやエッセなど。

このホームページのどの項目が分かりにくかったですか？（複数選択可）

項 目		回答数
内分泌かく乱作用とは	入門編	0
	詳細編	3
取組紹介	環境省の取組	4
	国内での取組	2
	国際的な取組	2
	F A Q	1
国際シンポジウム		2
資料集 リンク	専門家向けD B	5
	参考文献	0
	用語集	1
	リンク集	0
対談・コラム	コラム・エッセイ	0
	対談・インタビュー	1
特にない		7

なぜ分かりにくいと思われたのか具体的な理由

- ・もう少し説明文を増やして欲しい
- ・実生活との関わりが実感できないから
- ・一般人に理解しやすいと良いのでしょうか・・・素人には無理ですね
- ・環境省の姿勢が何となくあいまいと云うか、不作為を感じさせられる。情報提供のあり方そのものが散逸的なのも気にかかる。中途半端はかえってリスクコミュニケーションの意味を遠ざけることになってしまっているのではないか。
- ・専門用語が多い

このホームページで改善して欲しい項目・情報はありますか？（複数選択可）

項 目		回答数
内分泌かく乱作用とは	入門編	4
	詳細編	2
取組紹介	環境省の取組	3
	国内での取組	5
	国際的な取組	6
	F A Q	2
国際シンポジウム		1
資料集 リンク	専門家向け D B	0
	参考文献	1
	用語集	1
	リンク集	0
対談・コラム	コラム・エッセイ	2
	対談・インタビュー	3
特になし		6

なぜ改善して欲しいと思われたのか具体的な理由

- ・全体的に情報量が不足している
- ・もっとわかりやすい情報を増やしてほしい
- ・公的資料なら権威がある
- ・今でもそれなりの努力は感じられるが、さらに充実してほしいと云う意味で。情報提供もあちこちに散逸させるのであれば、このホームページでもパースペクティブな視点がほしい。
- ・専門用語が多い・・・だったら理解しやすいようがんばって欲しい。国民のために！

このホームページに追加して欲しい情報・機能はありますか？

- ・最新の研究成果
- ・注目されている問題に対する解説
- ・上家さんの、SPEED98 に対する反省
- ・モット子育て中に知りたかったので、子育て中の方々にお教えする手段をとったらいかがでしょうか？

全般的評価：

ホームページの情報内容について

大変満足	満足	普通	やや不満	不満
1	4	13	4	0

ホームページのデザインについて

大変よい	よい	普通	やや悪い	悪い
3	8	10	2	0

ホームページの分かりやすさについて

大変分かりやすい	分かりやすい	普通	やや分かりにくい	分かりにくい
1	6	13	2	0

ホームページの使い勝手について

大変使いやすい	使いやすい	普通	やや使いにくい	使いにくい
1	5	13	1	1

その他ご意見、ご要望等があれば、ご記入ください。

- ・こういったことを Web で公表するのは良いこと、テレビではセンセーショナルだ
- ・お役所の情報提供は、同じホームページでも温度差が出てくる。それは担当者が異動によるのか、方針が変わったのかはわからないが、情性や免責的にならないようにしてほしい。
- ・対象がどのレベルなのかが分からない。伝えることをコンセプトにしないと。インタラクティブなページにしていけないとひとりよがりなものになってしまう。

2. 今後の予定について

(1) 更新予定について

ホームページによる情報提供の特性を活かしながら、今後追加更新を予定している内容は以下のとおり。

コラムの追加 : 有田 芳子氏 (主婦連合会 環境部長)
: 遠山 千春氏 (東京大学大学院医学系研究科教授)

国際シンポジウム情報 : 第 1 1 回シンポジウム開催結果情報の掲載。

関連ニュース : 月 1 回程度の頻度で国内・海外ニュースから健康・化学物質に関連するニュースをピックアップして掲載する。

資料集・リンク : 化学物質の内分泌かく乱作用に関する、役立つ資料や参考文献等を紹介し、リンクを掲載する。

(2) 今後の検討事項について

- ・上記アンケート結果より、改善が必要と思われる箇所については、情報の充実など適宜改善に努めたい。
- ・以前より要望のあった、より判りやすさに重点を置いた情報ページ (例、子ども向けページ) の作成については引き続き検討することとしたいが、単に内容を簡単にしたものではなく、上記アンケートにもあるように、対象者の的確な把握や、閲覧者のニーズをより反映させたページ作りが今後必要と考えられる。
- ・双方向のコミュニケーションを意識したページ (例、相談室、FAQ集) の設置についても、検討を進めたい。

別紙

平成20年度ホームページアクセス詳細(上位20)平成20年4月～平成21年1月

順位	4月(10,092)	5月(13,796)	6月(13,562)	7月(14,159)	8月(11,439)	9月(10,506)	10月(16,385)	11月(13,530)	12月(13,970)	1月(15,068)
1	A 1867	A 2135	A 2208	A 2316	A 1853	A 1875	A 2743	A 2619	A 2847	A 2671
2	A-1 584	F 1349	A-1 948	A-1 918	E 298	E 290	E 426	B-4 331	B-4 394	B-4 462
3	E 417	A-1 873	D 437	B-4 441	B-4 229	F 246	B-4 401	D 312	B-1 359	D 390
4	D 264	E 373	B-4 410	B-1 366	D 226	D 215	D 386	M 309	B-5 342	B-1 390
5	B-4 244	B-4 333	E 358	B-2 352	J-1 215	B-4 197	B-1 348	B-1 307	B-3 325	B-3 359
6	J-1 215	D 326	B-1 345	D 346	B-1 208	J-1 181	F 337	E 292	D 318	E 358
7	K 184	J-1 312	J-1 343	B-3 337	B-5 196	B-5 172	B-3 322	F 273	B-2 315	B-5 356
8	B-1 181	K 276	B-5 338	B-5 334	C-3 189	K 171	B-2 320	B-2 266	E 309	B-2 355
9	J-2 178	B-1 253	C-2 327	E 310	B-2 186	B-1 168	B-5 313	C-3 253	C-3 252	F 293
10	B-5 173	B-5 246	B-3 322	C-2 291	J-2 178	J-2 165	J-1 281	B-3 252	J-1 237	J-1 264
11	B-2 169	B-3 237	B-2 319	J-1 267	B-3 175	H 157	H 272	B-5 250	K 199	C-3 229
12	H 155	B-2 224	F 304	C-3 241	F 165	B-3 157	M 257	J-1 231	J-2 195	C-2 224
13	B-3 150	J-2 204	K 246	F 225	K 158	B-2 155	E 257	H 197	H 188	K 217
14	L 142	H 189	C-3 229	K 216	C-2 129	C-3 151	K 235	K 190	C-1 186	C-1 216
15	C-3 140	C-3 177	C-2 207	C-2 178	H 129	C-2 127	C-3 211	C-2 182	E 179	E 193
16	N 132	C-2 176	J-2 189	C-1 163	L 129	L 116	C-2 208	J-2 177	C-2 175	J-2 176
17	C-1 119	C-1 170	H 188	L 158	E 108	G 115	L 184	C-1 161	F 171	E 159
18	C-2 119	F 166	L 180	E 141	G 107	E 110	F 169	E 159	M 152	M 153
19	E 117	L 151	C-1 179	H 138	C-1 106	F 105	E 139	F 131	G 136	H 144
20	E 115	E 148	E 157	E 133	E 106	N 101	E 135	E 119	C-4 131	F 131

- A トップ
- A-1 トップFLASH
- B-1 入門編Q1
- B-2 入門編Q2
- B-3 入門編Q3
- B-4 入門編Q4
- B-5 入門編Q5
- C-1 詳細編～魚類の内分泌系～
- C-2 詳細編～人(哺乳類)における内分泌系～
- C-3 詳細編～両生類の内分泌系～
- C-4 詳細編「内分泌とは何か～無脊椎動物の内分泌系～」[Official ED Website]
- D 内分泌かく乱作用とは
- E コラム・エッセイ
- F チビコトPDF
- G 関連ニュース一覧
- H 国際シンポジウム
- J-1 資料集・リンク
- J-2 資料集・リンク: 専門家向けデータベース「メダカアトラス」
- K 取組紹介
- L 対談・インタビュー「“環境ホルモン騒動”を検証する」
- M アンケート
- N Official ED Websiteについて